

豊田市指定管理者 管理運営評価
(平成30年度指定期間満了施設 総合評価)

平成30年7月

豊 田 市

目 次

NO	次期公募予定施設	ページ
1	豊田市下山西部プール	1
2-3	豊田市高橋コミュニティセンター、加茂川公園	2
4-7	豊田市藤岡運動広場、豊田市藤岡総合グラウンド野球場、豊田市藤岡体育センター、豊田市藤岡テニスコート	3
8	王滝渓谷バーベキュー場	4
9-10	平戸橋公園、豊田市平戸橋いこいの広場	5
11-12	高岡公園、豊田市高岡公園体育館	6
13	豊田市五ヶ丘運動広場	7
14	駐輪場（愛環梅坪駅駐輪場ほか44施設）	9
15	とよた市民活動センター	9
16-18	豊田市高岡コミュニティセンター、豊田市六鹿会館、豊田市高岡運動広場	10
19	豊田市藤岡ふれあいの館	11
20-21	猿投棒の手ふれあい広場、豊田市棒の手会館	12
22	豊田地域文化広場	13
23	豊田市高齢者温泉休養施設寿楽荘	14
24	豊田市東山デイサービスセンター	15
25	豊田市老人福祉センター豊寿園	16
NO	次期単独指名施設	ページ
1	豊田市足助プール	17
2-5	矢作川島崎公園（スポーツ施設部分）、豊田市旭弓道場、豊田市旭総合体育館、豊田市旭武道場	18
6	豊田市稲武夏焼グラウンド	19
7	上郷公園	20
8-9	豊田市猿投コミュニティセンター体育館、武道場	21
10-11	下山トレーニングセンター、下山運動場	22

12	豊田市藤岡山村広場	23
13-14	豊田市末野原運動広場、豊田市高橋運動広場	24
15	柳川瀬公園	25
16-18	豊田市古瀬間運動広場、豊田市東山運動広場、豊田市東山体育センター	26
19-22	土橋公園（スポーツ施設部分）、豊田市石野運動広場、豊田市保見運動広場、豊田市松平運動広場	27
23	中央公園	28
24	猿投公園	29
25	毘森公園	30
26	豊田市旭高原自然活用村	31
27	豊田市香嵐渓施設	32
28	豊田市百年草（デイサービスセンターを除く）	33
29	豊田市香恋の里	34
30	豊田市産業福祉施設どんぐりの里いなぶ	35
31	旭農林会館	36
32-33	鼎館、御内製作工房	37
34	豊田市稲武どんぐり工房	38
35	豊田市高岡農村環境改善センター	39
36	豊田市森林会館	40
37-38	下山憩の家、下山基幹集落センター	41
39	豊田市西部コミュニティセンター	42
40	豊田市自然観察の森	43
41	豊田市新婚者住宅ほか7施設	44
42	豊田市生涯学習センター交流館（全28館）	45
43	豊田産業文化センター及び豊田市青少年センター	46
44	城跡公園足助城	47

45	喜楽亭	48
46	豊田市総合野外センター	49
47-48	豊田市民文化会館、豊田市民ギャラリー	50
49	豊田市コンサートホール・能楽堂	51
50	豊田市歌舞伎伝承館	52
51	豊田市百年草（デイサービスセンター）	53
52	豊田市農林漁家高齢者センター	54
53	豊田市福祉就業センターふれあいの家（山室花はうす含む）	55
54	豊田市小原福祉センターふくしの里	56
55	豊田市下山保健福祉センターまどいの丘	57
56	豊田市藤岡福祉センターふじのさと	58
57	豊田市稲武福祉センター	59
58	足助まめだ館	60
59	豊田市旭老人福祉センターぬくもりの里	61
60	豊田市こども発達センター	62
61	豊田市障がい者総合支援センター	63
62	豊田市さくらワークス	64
63-64	豊田市障がい者福祉会館、サン・アビリティーズ豊田	65
65	豊田市知的障がい者生活ホーム喜多ハウス	66
66	豊田市福祉センター	67
67	豊田市藤岡保健センター	68
68-71	足助トレーニングセンター、足助農山村広場、豊田市足助グラウンド、豊田市足助テニスコート	69
NO	廃止予定施設	ページ
1	豊田市民山の家	70

豊田市指定管理者 管理運営評価について

1 評価目的

- 管理運営評価は、毎年度、指定管理者が施設の管理運営において協定に従い適正に管理運営を行っているか、残りの指定期間において安定的・継続的な管理運営が行える状況にあるかなどをチェックし、改善に向けた指導・助言を行うことを目的に実施しています。
- 今回は、平成30年度指定期間満了施設に対し、指定期間中の総括評価を行うことで、次期指定に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2 概要

実施者	豊田市の施設所管課（予算課）
実施方法	施設所管課が、指定管理者から提出される各種書類をもとに、現地調査及びヒアリングを実施して評価する。
対象施設	平成30年度末に指定期間満了を迎える指定管理者制度適用施設
対象期間	指定期間開始～平成30年3月

3 総括評価シート

(1) 管理運営経費の状況

- 当該施設に係る管理運営経費について、その全体経費と収支差額を表示し、行政が投入している実質的な施設管理コストを示しています。

(2) 管理運営評価（項目別評価）

- 管理運営評価における「項目別評価」は、各書類の記録、現地調査、ヒアリング結果等から確認した事実を基に、標準（良好）を「A」とし、「S・A・B・Cの4段階」で評価しています。
- 評価基準については、以下のとおりです。

S（優良）	的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。
A（良好）	的確に実施されている。
B（要改善）	改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
C（不良）	指定管理者として適格性に欠けている点がある。
-（非該当）	該当しない、又は評価することができない。

(3) 年度ごとの管理運営評価

- 管理運営評価（項目別評価）の結果を基に、当該年度の総合評価として「◎・○・△・×の4段階」で評価を行っています。

◎（適格）	指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。
○（適格）	指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）	指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。
×（不適格）	指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

(4) 参考（年度評価の結果の算出方法）

- 年度評価（◎・○・△・×の4段階評価）の算出方法は、以下のとおりです。
- 項目別評価において、Sを3点、Aを2点、Bを1点、Cを0点に換算し合計した後、評価した全項目数で割り返して算出

$$(\text{評価点数の平均}) = (\text{換算した合計点数}) \div (\text{評価の全項目数})$$

年度評価の結果		評価点数
適格	◎ 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。	・全ての項目がS又Aはで、各項目の評価点数の平均が2.2以上の場合
	○ 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。	・各項目の評価点数の平均が2.2以上であるがBがある場合 ・各項目の評価点数の平均が2.0以上2.2未満の場合（ただし、Bは全体の3割以内）
要改善	△ 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。	・各項目の評価点数の平均が2.0以上だが、Bが全体の3割を超える場合 ・各項目の評価点数が1.3以上2.0未満の場合
不適格	× 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った	・Cがひとつでもある場合 ・各項目の評価点数の平均が1.3未満の場合 ・Bが全体の7割以上の場合

(5) 指定管理者 総括評価

- 指定期間全体を通しての評価（総括評価）によって、指定管理者として「適格」又は「不適格」を評価しています。

(6) 各施設における評価結果

- 各施設の評価結果は、次ページからを参照してください。

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社日本クリーナー
施設名称	豊田市下山西部プール
施設所在地	豊田市下山代町広見4番地2
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため。

市予算課	地域振興部下山支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	2,110	1,748	2,409	2,160

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	76	86	96	84
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	76	86	96	84
市支出	委託料	4,626	4,626	4,626	4,626
	その他	2	1	1	1
	小計	4,628	4,627	4,627	4,627
(経常) 収支差額		▲4,552	▲4,541	▲4,531	▲4,543
対前年比			11	10	▲12

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	S	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	A	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	A	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	-	-	-	-
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	-	-	-	-
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・プール監視員に、サービス、安全、救命に関する研修を受講させ、スタッフの資質向上を図り、危険個所への対策を迅速に行い、安全に重きを置いた管理運営が行われた。 ・利用者が安全に気持ちよく泳げるように、プールの水質をきれいで透明な状態に保った。 ・利用者の減少に危機意識を持ち、自主事業等の検討を行った。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	ホームックス株式会社
施設名称	豊田市高橋コミュニティセンター及び加茂川公園
施設所在地	豊田市東山町2丁目1番地1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場として設置する。 A 市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場とする。 B 市民に教養活動の場を提供し、市民福祉の向上に寄与する。 C スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部高橋支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	120,986	165,998	154,077	141,458

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	223	236	248	231
	小計	233	236	248	231
市支出	委託料	57,434	57,653	57,433	58,158
	その他	32	1,790	2,762	1,019
	小計	57,466	59,443	60,195	59,177
(経常) 収支差額		▲57,243	▲59,207	▲59,947	▲58,946
対前年比			▲1,964	▲740	1,001

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	B	B
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	B	B
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	S	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	S	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	S	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	S	S	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
—（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・職員各々が豊富な業務知識と技能を持ち、利用者に対し適切な対応を行っている点、常に利用者の目線での安全・サービス向上に努めている点等が高く評価できる。 ・責任者の不在等で市との連絡調整にやや円滑さを欠いた事が評価を下げる要因となった。（平成29年10月から正社員を増員し、12月から副センター長として責任者を確保することで対応済み。）
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社都市環境サービス
施設名称	豊田市藤岡体育センター他3施設
施設所在地	豊田市藤岡飯野町
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の体力と健康の増進を図る

市予算課	地域振興部 藤岡支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	53,606	61,292	62,566	63,938

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	13	8	7	7
	小計	13	8	7	7
市支出	委託料	10,783	10,820	10,798	10,612
	その他	183	170	172	169
	小計	10,966	10,990	10,970	10,781
(経常) 収支差額		▲10,953	▲10,982	▲10,963	▲10,774
対前年比			▲29	19	189

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から修繕が必要な個所の確認などを行うことで、施設の運営に関して支所と適切な情報共有を行うことができています。 ・（H29）自主事業「スポーツ器具の貸し出し」について、利用者増に向けた取り組みを開始。平成30年度より支所だよりへの掲載、ホームページでのPR等で利用者増に結びつけていきたい。
---------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	豊松町椿木地区
施設名称	王滝渓谷パーベキュー場
施設所在地	豊田市豊松町宮川19番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の福祉の増進及び観光客の利便を図るため。

市予算課	産業部 商業観光課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	2,288人	2,483人	2,393人	2,078人

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	0	0	0	0
	小計				
市支出	委託料	309	309	309	309
	その他	47	45	45	369
	小計	356	354	354	678
(経常) 収支差額		▲356	▲354	▲354	▲678
対前年比			2	0	▲324

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	B	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	B	B	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	B	B	B	B
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	B	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	B	A	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	B	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	B	B	B	B
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	—	—	—	—
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	—	—	—	—	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	安定的な人材基盤の確保については、少々の課題が残るが、利用者への案内や通常業務等に影響がでている訳ではなく、現状ででき得ることを十分行っており、評価できる。 また、代表者は利用者の利便性向上のために努力しており、評価できる。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社技研サービス
施設名称	豊田市平戸橋いこいの広場・平戸橋公園
施設所在地	豊田市平戸橋町波岩10番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	当該施設は、市民の交流及び健康増進を図るとともに、地域のふれあいの場を提供することを目的とする。

市予算課	教育委員会 教育行政部 文化財課 民芸館
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	82,955人	82,528人	83,060人	81,369人

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	19	19	18	20
	小計	19	19	18	20
市支出	委託料	22,457	22,470	22,447	22,631
	その他	6	6	6	6
	小計	22,463	22,476	22,453	22,637
(経常) 収支差額		▲22,444	▲22,457	▲22,435	▲22,617
対前年比			▲13	22	▲182

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	B	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	△	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	民芸館・民芸の森と一体的な施設としての役割を認知した管理が行われている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	ホームックス株式会社
施設名称	豊田市高岡公園体育館、高岡公園
施設所在地	豊田市中田町川向8番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。 *（条例、基本協定等に記載する「設置目的」を逸脱しないことを前提に、施設の本来の目的が読み取れるように記載する。）

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	136,540	134,403	176,148	135,298

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	19	172	505	550
	小計	19	172	505	550
市支出	委託料	31,981	31,255	32,044	32,177
	その他	84	88	93	100
	小計	32,065	31,343	32,137	32,277
（経常）収支差額		▲ 32,046	▲ 31,171	▲ 31,632	▲ 31,727
対前年比			875	▲ 461	▲ 95

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	A	B	B
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	S	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	S	S
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	S
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	B	B	B	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
—（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・施設管理について、概ね問題なく実施されており、自動券売機の導入など指定管理者独自の取組も積極的に検討して取り組んだ。 ・また、地域と連携し、スポーツ団体や中学校を招待した主催大会や多数の自主事業について継続的に実施しており、様々な活動の場を提供することができた。
---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市体育協会
施設名称	豊田市五ヶ丘運動広場
施設所在地	豊田市五ヶ丘6丁目1番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	当該施設は、スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図ることを目的とする。

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	38,642	36,171	34,714	33,172

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	1,094	1,133	1,025	1,090
	諸収入等	9	2	3	4
	小計	1,103	1,135	1,028	1,094
市支出	委託料	20,932	23,573	23,580	23,189
	その他	627	2	2	1
	小計	21,559	23,575	23,582	23,190
(経常) 収支差額		▲41,326	▲20,456	▲22,554	▲22,096
対前年比			▲1,984	▲114	458

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	B	B	B	B
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	S	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	S	S	S
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	B	B	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	△

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> グラウンドのすぐ側に住宅があり、ボールが防球ネットを越えて外に出ると大きな問題になりうる施設であるため、ネットの状況、利用者の利用方法等に目を配っており、安全対策がとられている。 一方、市民からの要望を盛り込んだ活動が乏しいため、今後積極的に取り組むべき課題である。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社ガード・リサーチ 豊田事業本部 豊田支社
施設名称	市営駐輪場（愛環梅坪駅駐輪場ほか44施設）
施設所在地	豊田市東梅坪町1丁目9番地1ほか
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	当該施設は自転車等の駐車秩序を確保するとともに、利用者等の利便を図ることを目的とする。

市予算課	地域振興部交通安全防犯課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	93,222	99,724	110,359	110,213

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	1,230	907	1,077	1,055
	小計	1,230	907	1,077	1,055
市支出	委託料	30,180	30,341	30,983	30,943
	その他	104	103	105	104
	小計	30,284	30,444	31,088	31,047
（経常）収支差額		▲29,054	▲29,537	▲30,011	▲29,992
対前年比			▲483	▲474	19

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	B	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	B	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	B	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	S	S	S	S
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	S	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	トラブルに対する対応に適切かつ丁寧に対応できている。社内教育の徹底と適切な労働条件の維持が図られている。 書類作成には指摘事項が多いが、迅速に修正対応ができている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人 豊田市シルバー人材センター
施設名称	とよた市民活動センター
施設所在地	豊田市若宮町1-57-1 A館T-FACE9階
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民活動の健全な発展を図るため

市予算課	生涯活躍部市民活躍支援課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	88,468	89,552	85,549	84,750

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	33	23	17	18
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	33	23	17	18
市支出	委託料	9,587	9,300	9,300	9,300
	その他	2	2	2	2
	小計	9,589	9,302	9,302	9,302
(経常) 収支差額		▲9,556	▲9,279	▲9,285	▲9,284
対前年比			277	▲6	1

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	S	A	A	S
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	S	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	B	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	-	-	-	-
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	-	-	-	-
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	市民の利用に不便が生じないよう常時2名が配置されており、災害等で急きょ施設の利用が不可能になった場合でも速やかな対応がとられている。また、自主的なCSアンケートを実施するなど資質向上に関する取組も行われている点も評価できる。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	アクティオ株式会社
施設名称	豊田市高岡コミュニティセンター、豊田市六鹿会館、豊田市高岡運動広場
施設所在地	A 豊田市高岡コミュニティセンター 豊田市高岡町長根51番地 B 豊田市六鹿会館 豊田市高岡町長根51番地 C 豊田市高岡運動広場 豊田市高岡町秋葉山10番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	A 市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場とする。 B 市民に教養活動の場を提供し、市民福祉の向上に寄与する。 C スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部高岡支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	283,252	278,491	243,589	230,376

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0
	諸収入等	318	318	316
	小計	318	318	316
市支出	委託料	58,530	58,530	58,431
	その他	1,191	1,191	2,022
	小計	59,721	59,721	60,453
(経常) 収支差額	▲29,054	▲59,403	▲60,137	▲60,010
対前年比		380	▲734	127

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	B	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	-	-	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	B	B	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	S	S	S
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
-（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・市で行った28年度市民窓口アンケートでは、指定管理施設の平均的な水準であったが、27年度実績に比べるとポイント平均で2.8上昇している。また、利用者からの意見や要望に対しては、放置することなく迅速に対応策を検討、実施していることを評価する。 ・市との密な連絡調整、クレームへの丁寧な対応、安全・サービス向上に配慮した管理、設備・備品の改善提案、実現努力を評価する。 ・定期点検等により、施設の修繕箇所の把握をし、市との協議により可能な部分の対応ができたことを評価する。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	ホームックス株式会社
施設名称	豊田市藤岡ふれあいの館
施設所在地	豊田市藤岡飯野町大川ケ原772番地5
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の交流の促進、文化の振興及び健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部藤岡支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	46,171	60,129	67,382	72,929

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	939	113	341	256
	小計	939	113	341	256
市支出	委託料	22,170	22,205	22,325	22,122
	その他	63	143	375	377
	小計	22,233	22,348	22,700	22,499
(経常) 収支差額		▲21,294	▲22,235	▲22,359	▲22,243
対前年比			▲941	▲124	116

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	S	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	S	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	S	S	S
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	S	S
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	◎	◎	◎	◎

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 新規の自主事業に取り組むなど施設利用者の定着と新たな利用者の獲得に向けた事業運営が展開されていた。 大雪や大雨などの際には、施設状況を連絡網に従って迅速に報告する適正な管理体制が構築された。
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	ホームックス株式会社
施設名称	猿投棒の手ふれあい広場、豊田市棒の手会館
施設所在地	豊田市猿投町別所23-1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の連携意識の高揚、健康の増進及び伝統芸能の保存と伝承の場を提供することを目的とする。

市予算課	教育行政部文化財課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	89,052	87,279	96,353	98,851

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	31	34	25	30
	小計	31	34	25	30
市支出	委託料	46,370	45,547	45,839	45,763
	その他	20	20	20	20
	小計	46,390	45,567	45,859	45,783
(経常) 収支差額		▲45,359	▲45,533	▲45,834	▲45,753
対前年比			826	▲301	81

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	S	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	S	S
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	◎	◎

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	施設の保全について、手の空いたときに点検を行うなど細かく管理できている。また、地域施設としての役割を認識し、猿投地区と連携を図った行事などを行っている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	ホームックス株式会社
施設名称	豊田地域文化広場
施設所在地	豊田市西田町けやき1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民が集い、語らい、創造し、楽しみながら人間としてのきずなを育てる場として設置

市予算課	生涯活躍部 市民活躍支援課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	267,680	269,639	270,994	286,593

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	92	92	90	106
	小計	92	92	90	106
市支出	委託料	116,446	117,002	121,687	121,266
	その他	172	180	187	191
	小計	116,618	117,182	121,874	121,457
(経常) 収支差額		▲116,618	▲117,090	▲121,784	▲121,351
対前年比			▲564	▲4,694	433

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	S	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	A	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	B	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	S	A	B
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	B	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	B	A	A	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	施設のコンセプトを理解し、文化・スポーツの各種教室及び季節に応じたイベントを開催し、気軽に参加できる様々な企画を実施するなど、指定管理者として適格であり成果をあげている。施設・備品等の管理については迅速に対応できなかった事案が見られた。民間企業のノウハウを生かし、利用者目線に立ったきめ細かな取組を期待する。
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社平畑温泉観光サービス
施設名称	豊田市高齢者温泉休養施設寿楽荘
施設所在地	豊田市平畑町東田 722 番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	高齢者の健康や生きがいづくりを目的として、高齢者だけでなく一般の人も利用できる温泉付き宿泊施設

市予算課	福祉部高齢福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	16,262	14,980	14,928	14,333

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	2,384	2,315	2,315	2,315
	諸収入等	449	451	436	437
	小計	2,833	2,766	2,751	2,752
市支出	委託料	72,777	71,687	68,418	68,322
	その他	210	24	25	25
	小計	72,987	71,711	68,443	68,347
(経常) 収支差額		▲70,154	▲68,945	▲65,692	▲65,595
対前年比			1,209	3,253	97

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	S	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	S	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	S	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	高齢者向けのメニューの追加や入浴方法の検討など、施設目的を果たすために寿楽荘独自の高齢者福祉を実施している。小原地区内でも商工会や観光協会等との繋がりを持ち、地域貢献に努めている。施設管理体制も問題無く、衛生的な施設運営を行っている。高齢者クラブからの利用者が年々減少しているが、有効な解決策が無いことが問題である。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人恩賜財団 愛知県同胞援護会
施設名称	豊田市東山デイサービスセンター
施設所在地	豊田市東山町2丁目1555番地1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	在宅の要介護老人等の生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図る

市予算課	福祉部高齢福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	8,291	8,965	8,845	8,810

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
市支出	委託料	0	0	0	153
	その他	0	0	0	0
	小計	0	0	0	153
(経常) 収支差額		0	0	0	▲153
対前年比			0	0	▲153

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	S	S	S
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	B	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	B	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	A	A	B
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）
 通所介護計画に基づいた個別ケア等、施設設置目的達成の取組が為されている。介護保険法等、各種関係法令の変更に適切に対応しており、平成27年度に行われた介護保険課実地指導では指摘事項が無く、法令遵守が確保されている。利用者満足度アンケートで8割以上の利用者から満足の評価を得ている。

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市老人福祉センター豊寿園
施設所在地	豊田市渡刈町5丁目200番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	高齢者の健康増進、生きがいや教養向上及びレクリエーションのための場として設置された施設

市予算課	福祉部高齢福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	139,003	137,159	136,080	131,351

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	737	744	616	649
	小計	737	744	616	649
市支出	委託料	84,073	75,661	72,894	72,454
	その他	181	29	31	31
	小計	83,892	75,690	72,925	72,485
(経常) 収支差額		▲81,290	▲74,946	▲72,309	▲71,836
対前年比			6,344	2,637	473

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	S	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	B

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）
 高齢者の文化や健康への意識向上を目的として教養講座や健康講座を開催し、平成28年度には新規講座を開設するなど設置目的達成に精力的に取り組んでいる。高齢者の生活相談窓口として他機関に繋ぐ機能を有しており、市への連絡や報告も迅速であり、相談件数も多い。年々利用者が減少しているが、有効な解決策が無い事が問題である。

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	シンコースポーツ株式会社 名古屋支店
施設名称	豊田市足助プール
施設所在地	豊田市足助町横枕8番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため。

市予算課	地域振興部足助支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	2,626	3,512	3,288	3,404

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	186	274	238	243
	諸収入等				
	小計	186	274	238	243
市支出	委託料	6,616	6,643	6,615	6,615
	その他	752	751	748	748
	小計	7,368	7,394	7,363	7,363
(経常) 収支差額		▲7,182	▲7,120	▲7,125	▲7,120
対前年比			62	▲5	5

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	S	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	S	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	—	—	—
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿って、良好に管理運営が行われた。 ・監視員等に救命や接客等の各種研修を受講させるなどして、スタッフの資質向上を図っている。 また、利用者増加に向けて、ホームページの開設等のSNSを活用して足助プールのPRをする努力ができていた。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市旭総合体育館ほか3施設
施設所在地	豊田市下切町平田3014番地ほか
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため及び市民の健康の増進及び地域の交流の推進を図るため

市予算課	地域振興部 旭支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	13,602	15,517	13,428	14,265

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	1,699	1,892	1,881	1,820
	諸収入等	11	6	7	0
	小計	1,710	1,898	1,888	1,820
市支出	委託料	12,292	12,600	12,293	12,409
	その他	197	128	131	132
	小計	12,489	12,728	12,424	12,541
(経常) 収支差額		▲29,054		▲10,779	▲10,721
対前年比			▲51	294	185

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	B	B	B
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	B	B	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	△

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営については、特段の支障もなく適切に実施されており、年間利用者数も横ばいとなっている。 人口減少、高齢化が進んでいる地区の体育施設であり、利用者は主に地域住民に固定されている中で利用増は難しい面もあるが、夏休みには地区外からテニスやバスケットボールの合宿利用など積極的な受入を行っている。 引き続き、地域住民の利用を促進すると共に、施設の設置目的である、市民の健康増進や地域の交流の推進を図るための自主事業や具体的取組の提案を期待する。
指定管理者 総括評価	
適 格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人 豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市稲武夏焼グラウンド
施設所在地	豊田市夏焼町クミサワ1 1 2 番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進に寄与することを目的とする

市予算課	地域振興部 稲武支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	3,445	3,826	3,253	2,551

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	12	42	30	6
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	12	42	30	6
市支出	委託料	4,398	4,978	4,996	4,946
	その他	147	147	147	147
	小計	4,545	5,125	5,143	5,093
(経常) 収支差額		▲4,533	▲5,083	▲5,113	▲5,087
対前年比			▲550	▲30	26

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	S
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	B	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・市民が利用しやすいように施設的环境整備を図り、適正な職員の配置及び管理がなされている。 ・施設の管理業務については、限られた修繕費の中で、不備なく修繕を実施し、利用者の安全確保のために必要な修繕を積極的に行っている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	上郷公園等
施設所在地	豊田市上郷町5丁目1番地1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場として設置する。上郷公園は主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする。

市予算課	地域振興部上郷支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	17,864人 (890件)	18,429人 (903件)	19,556人 (987件)	18,860人 (947件)

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0
	諸収入等	19	20	23
	小計	19	20	23
市支出	委託料	4,785	4,284	4,041
	その他	0	0	0
	小計	4,785	4,284	4,041
(経常) 収支差額	▲4,766	▲4,264	▲4,018	▲4,209
対前年比		502	246	▲191

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	-	-	-	-
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	上郷公園は、上郷交流館と同じ指定管理者が管理しているため、職員も常駐しており運動広場、遊具、トイレ及び芝生広場等、常に施設の状態を把握し、修繕等が必要な場合は、迅速な対応がされており、常に良好な状態が維持され市民が安全、安心して利用できていることは多に評価できる。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市猿投コミュニティセンター体育館及び 豊田市猿投コミュニティセンター武道場
施設所在地	豊田市四郷町東畑70番地1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市内在住者・在学・在勤者等の利用者の体力と健康の増進及びスポーツの振興を図りつつ、施設が存在する猿投地域の市民の連帯意識・健康・ふれあいを促進することを目的とする。

市予算課	地域振興部猿投支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	43,544	43,497	44,790	43,810

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	2,719	2,710	2,755	2,812
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	2,719	2,710	2,755	2,812
市支出	委託料	9,189	9,838	8,885	9,182
	その他	102	105	109	188
	小計	9,291	9,943	8,994	9,370
(経常) 収支差額		▲6,572	▲7,233	▲6,239	▲6,558
対前年比			▲661	994	▲319

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	S	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	S	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	S	S	S	S

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。 特に、消防訓練等を積極的に行い、危機管理に対する取組は高評価に値する。 小規模修繕において、問題箇所の早期発見、それに対する迅速な修繕を行っている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	しもやまスポーツクラブ
施設名称	下山トレーニングセンター及び下山運動場
施設所在地	豊田市大沼町船橋 35 番地 1、豊田市大沼町船橋 28 番地 1
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
施設設置目的	スポーツを通じた農業者の体力増進による観光維持管理及び農業者と地域住民の連帯感の醸成を図るため。

市予算課	地域振興部下山支所
評価対象期間	平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者総数	19,267	21,147	18,017	20,820

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
市収入	使用料	987	946	1,264	1,193
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	987	946	1,264	1,193
市支出	委託料	11,758	10,643	10,907	11,480
	その他	62	37	37	37
	小計	11,820	10,680	10,944	11,517
(経常) 収支差額		▲10,833	▲9,734	▲9,680	▲10,324
対前年比			1,099	54	▲644

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	B	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	S	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	○	○	○	○

◎(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	施設の老朽化が進む状況の中でも、利用者視点でサービス改善の提案や取組を行い、優先順位をつけて管理運営が行われた。施設の見回りや日常の清掃を積極的に行い、安全で快適な環境の維持に努めた。野球大会を自主事業として継続して行い、施設の有効活用を行った。体育館照明の LED 化により電気代を大幅に削減した。パート職員だけでも通常業務を適切に行い、担当者が変わっても業務が滞りなく引き継がれ、人件費をはじめとする行政コストを削減できる体制ができています。
---------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	藤岡石畳地区地域づくり協議会
施設名称	豊田市藤岡山村広場
施設所在地	豊田市白川町池ノ平 1268 番地 3
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図る。

市予算課	地域振興部藤岡支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	4,859	5,081	5,121	3,897

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	24	24	33	48
	諸収入等	1	1	1	1
	小計	25	25	34	49
市支出	委託料	1,673	1,626	1,671	1,554
	その他	4	4	4	4
	小計	1,677	1,630	1,675	1,558
(経常) 収支差額		▲1,652	▲1,605	▲1,641	▲1,509
対前年比			47	▲36	132

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	S
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	B	B	B
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	-	-	-	-	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	A	A	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の適切な維持管理の面では、石畳ふれあい広場と一体的に行うこと、また地元住民のマンパワーの活用によりコスト削減に努めている。 TOSSの導入により地区外の住民の利用がある等、一定の効果が得られたが、利用PRが十分されているとは言えず、引き続き利用者増のための方策を検討することが必要である。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市末野原運動広場及び豊田市高橋運動広場
施設所在地	豊田市豊栄町11-25-1、豊田市高橋町3-100-1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため。

市予算課	生涯活躍部市民活躍支援課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	35,022	33,766	37,000	34,401

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	1,803	1,721	1,533	1,605
	諸収入等	20	49	51	51
	小計	1,823	1,770	1,584	1,656
市支出	委託料	5,764	5,659	4,991	5,384
	その他	1	1	1	1
	小計	5,765	5,660	4,992	5,385
(経常) 収支差額		▲3,942	▲3,890	▲3,408	▲3,729
対前年比			52	482	▲321

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	S	S	S	S
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	S	S
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	S	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	S	S	S	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	—	—	—	—
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	A	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	—	—	—	—
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	S	S	S	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	◎	○

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	隣接する末野原交流館及び高橋交流館の職員がそれぞれの運動広場を一体に管理している。交流館指定管理との兼務であり、交流館の運営とあわせて適切に管理運営されている。特に交流館利用者と運動広場利用者との駐車スペースの調整など、円滑な施設利用ができるよう丁寧な対応ができていた。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	特定非営利活動法人かみごうスポーツクラブ
施設名称	柳川瀬公園
施設所在地	豊田市畝部東町稲荷25
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び住民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	164,002	123,161	177,819	203,511

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	14,828	16,018	14,458	15,156
	諸収入等	2	7	7	10
	小計	14,830	16,025	14,465	15,166
市支出	委託料	43,989	44,977	45,170	45,563
	その他	12	12	13	13
	小計	43,001	44,989	45,183	45,576
(経常) 収支差額		▲29,171	▲28,964	▲30,718	▲30,410
対前年比			207	▲1,754	308

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	B	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	S
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	B	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	B	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	B	B	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	S
環境に配慮した管理運営が行われているか。	B	B	B	B	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	S	S
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	B	B	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理については問題なく実施されており、過去からの課題であった接遇についても、問題なく対応されるようになった また、利用者とのコミュニケーションをとった市民ニーズの把握や地域とのつながりを持っており、今後は、さらに地域に根差した管理者となることが期待される。
---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	特定非営利活動法人美里スポーツクラブ
施設名称	豊田市東山体育センター、豊田市東山運動広場及び豊田市古瀬間運動広場
施設所在地	豊田市宝来町ほか
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツ振興及び市民の体力と健康を増進することを目的とする。

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	96,851	107,091	103,195	104,788

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	7,448	7,498	7,408	7,523
	諸収入等	211	208	182	212
	小計	7,659	7,706	7,590	7,735
市支出	委託料	27,878	27,271	26,975	27,469
	その他	33	33	34	35
	小計	27,911	27,304	27,009	27,504
(経常) 収支差額		▲20,252	▲20,252	▲19,419	▲19,769
対前年比			654	179	▲350

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	A	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	S	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	B	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	B	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	S	A	S
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	B	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体の指定管理として、利用者とのコミュニケーションは随時とられており、適切な管理状態といえる。 ・駐車場等の課題対策において地域との連携・調整が実施されていることは特に評価できる。 ・施設管理コストについても独自にLED化を検討するなど取組が見られる。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市保見運動広場、豊田市松平運動広場、豊田市石野運動広場、土橋公園 (スポーツ施設部分)
施設所在地	豊田市保見運動広場 豊田市保見ヶ丘1-152 豊田市松平運動広場 豊田市大内町瀧坂1 豊田市石野運動広場 豊田市東広瀬町舟木1-4 土橋公園(スポーツ施設部分) 豊田市土橋町6-80-1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び住民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	71,388	82,343	66,615	80,656

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
市収入	使用料	2,390	2,590	2,445	2,207
	諸収入等	202	402	485	677
	小計	2,592	2,992	2,930	2,884
市支出	委託料	11,965	12,760	12,468	13,699
	その他	10	9	10	10
	小計	11,966	12,769	12,478	13,709
(経常) 収支差額	▲9,374	▲9,777	▲9,548	▲10,825	
対前年比		▲394	229	▲1,277	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上(修繕料、備品購入費等は含まない)。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	S	S	S	S
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	S	S	S
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	S
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	B	B	B	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	△	△	○
指定期間全体を通しての評価(総括評価)	●(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。			
指定期間全体を通しての評価(総括評価)	・施設の管理業務については、不備なく実施されていた。 ・しかし、市民ニーズを取り入れた十分な対応等が取れていないため、今後は施設の社会的効用を高める取組が期待される。			指定管理者 総括評価
				適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社豊田スタジアム
施設名称	中央公園
施設所在地	豊田市千石町7-2
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・矢作川と一体となり、一年を通じて様々な人々が交流し、遊び、活動する機会を提供すること。 ・中央公園の核施設である豊田スタジアムにおいて、広域の都心づくりの一翼を担う施設として、スポーツや文化を通じて世界と交流し情報発信すること。また、未来を担う子どもたちを始め、誰もが楽しめ、世界一流レベルのプレーがもたらす「夢と感動」を身近に体験する機会を提供すること。

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	1,717,607	1,695,141	1,723,407	1,728,046

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	88,031	97,465	76,155	74,027
	諸収入等	6,108	13,303	13,832	7,714
	小計	94,139	110,768	89,987	81,741
市支出	委託料	662,435	600,191	587,070	567,316
	その他	1,137	1,182	1,232	1,263
	小計	663,572	601,373	588,302	568,579
(経常) 収支差額		▲569,433	▲490,605	▲498,315	▲486,838
対前年比			78,828	▲7,710	11,477

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	S
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	B	A	A	B
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	B	A	B	B
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	B	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	B
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	B
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	△

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・多岐に渡る施設の管理業務を不備なく実施しており、多くのイベント等の誘致も実現した。 ・一方、市への必要な報告の不足、社内での情報共有不足など、報連相に係る意識が期間全体を通して低いため、質の高い業務を円滑に実施していくためにも、意識を高めていく必要があると感じる。
---------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市体育協会
施設名称	猿投公園
施設所在地	豊田市高町東山4-97
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	猿投公園は、スポーツの振興及び住民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	276,864	258,364	268,095	362,047

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	15,196	15,421	14,057	14,881
	諸収入等	34	72	61	45
	小計	15,230	15,493	14,118	14,926
市支出	委託料	96,019	95,790	96,718	96,831
	その他	44,394	50,678	6,489	43,289
	小計	140,413	146,468	103,207	140,120
(経常) 収支差額		▲125,183	▲130,975	▲89,089	▲125,194
対前年比			▲5,792	41,886	10,570

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H	H	H	H
		26	27	28	29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	B	B	B
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	S	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	S	S	S	S
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	B	B	B	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	○	○

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・天然芝を有する管理の難しい施設であるが、問題なく運営されている。 ・利用調整に際し、各団体の考えを取り入れるよう調整を図った。また、調整が図れるよう日常的に利用者とのコミュニケーションに心がけていた。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市体育協会
施設名称	毘森公園
施設所在地	豊田市小坂町1-41
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	毘森公園は、スポーツの振興及び住民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	59,338	51,121	60,115	45,650

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	6,801	7,367	7,323	5,585
	諸収入等	3	39	0	28
	小計	6,804	7,406	7,323	5,613
市支出	委託料	35,520	35,961	37,119	24,707
	その他	12,610	11,864	11,139	10,723
	小計	48,130	47,825	48,258	35,430
(経常) 収支差額		▲41,326	▲40,419	▲40,935	▲29,817
			910	▲516	11,118

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	B	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	B	B	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	S	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	S	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	B	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・延命化工事に関し、市民利用できる状態で工事を行うことができるよう提案するなど、利用者目線で業務を行うことができた。 ・一方で、窓口対応に関しクレームを受けるなど、接遇面での強化が求められる。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社 旭高原
施設名称	豊田市旭高原自然活用村
施設所在地	豊田市旭八幡町根山68番地1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民が自然の魅力と大切さについて、理解を深めることのできる機会を提供することにより、豊かな自然環境の活用及び保全並びに観光交流の促進を図り、もって山間地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域振興部 旭支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	109,256	102,158	102,779	101,123

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
市収入	使用料	810	810	743	743
	諸収入等	185	312	328	250
	小計	995	1,122	1,071	993
市支出	委託料	102,065	103,704	103,355	105,190
	その他	225	231	235	232
	小計	102,290	103,935	103,590	105,422
(経常) 収支差額	▲101,295	▲102,813	▲102,519	▲104,429	
対前年比		▲1,518	294	▲1,910	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	B	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	B	B	B	B
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的を十分理解した上で利用者への利便促進に努めるとともに、地元産の商品を販売するなど旭地域の活性化に寄与した。 閑散期における利用者増を図るため、ノルディックウォーキング大会やテントサイトを利用した結婚式を行うなど積極的に新たな事業に取り組んだ。 NHK厚生文化事業団の事業を通して、障がい者の受け入れを積極的に行い、障がい者が自然に触れる機会の提供や交流の促進を図った。 防災、防犯対策に向けたマニュアルの整理、明文化及び敷地全体の効率的な管理方法の検討を進め、危機管理体制の更なる充実を期待する。 以上のことから、指定期間全体を通して指定管理者として適格であり、期待する水準以上であったと評価する。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社三州足助公社
施設名称	豊田市香嵐渓施設
施設所在地	豊田市足助町飯盛地内ほか
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	自然に親しむ機会及び健全な余暇活動の場を市民、観光旅行者等に提供することにより、豊かな自然環境及び農林業資源の活用及び保全を図り、山間地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域振興部足助支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	72,120	70,992	64,303	64,963

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	1,725	1,997	1,947	2,244
	小計	1,725	1,997	1,947	2,244
市支出	委託料	70,200	73,353	68,986	74,620
	その他	18,722	17,786	17,159	16,543
	小計	88,922	91,139	86,145	91,163
(経常) 収支差額		▲87,197	▲89,142	▲84,198	▲88,919
対前年比			▲1,945	4,944	▲4,721

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	B	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	B
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	B	B
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	B
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	B
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	S	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	B
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	A	B	B

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	△	△

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿って、概ね良好に管理運営が行われた。 ・足助屋敷の強みである手仕事実演及び体験の充実を図るため、職人の複数配置と後継者育成が必要である。 ・事件事故に対する危機管理が不十分であるため、危機管理体制の見直し及び社員全員の意識への落とし込みが必要である。 ・コスト削減、業務改善などの具体的な取組が少なかったため、もう少し改善意欲を持ってほしい。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社三州足助公社
施設名称	豊田市百年草（老人デイサービスセンターを除く。）
施設所在地	豊田市足助町東貝戸10番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民に健康増進及び余暇活用の場を提供し、地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域振興部足助支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	81,545	79,511	68,690	67,232

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	2,929	2,929	2,903	2,903
	小計	2,929	2,929	2,903	2,903
市支出	委託料	68,886	69,083	79,635	79,398
	その他	1,734	1,708	1,698	1,698
	小計	70,620	70,791	81,333	81,096
（経常）収支差額		▲67,691	▲67,862	▲78,430	▲78,193
対前年比			▲171	▲10,568	237

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	B	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	B
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	B	B
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	B
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	B	B
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	A	S	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	S	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	B	B	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	△	△

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿って、概ね良好な管理運営が行われた。 ・宿泊に関しては利用者数の回復が見られたが、レストラン営業に関しては改善が必要である。 ・日常発生しうる事件事故に関するリスク管理が不十分である。また、市への連絡が遅れることがあり、社内での情報共有もできていないことが多いため、組織としての改善が求められる。
---------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社香恋の里
施設名称	豊田市香恋の里
施設所在地	豊田市羽布町鬼ノ平5番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	地域文化及び観光の振興並びに産業の発展を図るため。

市予算課	地域振興部下山支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	138,468	136,320	127,611	126,177

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	2,069	2,069	2,069	2,069
	小計	2,069	2,069	2,069	2,069
市支出	委託料	45,416	45,113	55,334	59,205
	その他	1,092	1,028	985	1,026
	小計	46,508	46,141	56,319	60,231
(経常) 収支差額		▲44,439	▲44,072	▲54,250	▲58,162
対前年比			367	▲10,178	▲3,912

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	B	B
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	B	B	B	B
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	B	B
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	B	B
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	B	B
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	B	B
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	B	B
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	B	B	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	△	△

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通じた評価（総括評価）	優秀な人材の流出防止や、従業員の退職に備えた人材育成が十分に行えておらず、管理職に仕事が集中しているため、採用や人材育成を行っている。指定管理料が増加しているが、利用者数は減少しているため、より市民が利用しやすい施設とサービスへの改善に取り組んでいる。他の観光施設と差別化、協力体制の点でも改善に取り組んでいる。地域の観光商業文化産業の核としての役割を担っている重要な公共施設のため、スタッフに高い専門性が必要であり、長期の視点で地域と一体となった改善に責任を持って取り組んでいる。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社どんぐりの里いなぶ
施設名称	豊田市どんぐりの里いなぶ
施設所在地	豊田市武節町針原22-1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	農林水産物の販売及び温泉施設の活用により、農林水産業の振興、市民の健康増進及び観光交流の促進を図り、山間地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域振興部稲武支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	612,136	611,043	595,858	574,730

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	5,206	5,376	5,266	5,263
	諸収入等	96	94	97	98
	小計	5,302	5,470	5,363	5,361
市支出	委託料	120,381	119,681	101,319	103,856
	その他	1,067	2,190	1,857	1,921
	小計	121,448	121,871	103,176	105,777
(経常) 収支差額		▲116,146	▲116,401	▲97,813	▲100,416
対前年比			▲255	18,588	▲2,603

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	B
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	S	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・ジビエグルメ街道スタンプラリーの事務局運営によるイベント等の実施や、中京テレビまつりへの出店など、地域との連携や集客への努力は一定の評価ができる。 ・温泉へ加水して運営していた事案については、源泉減少による臨時的な対応ではあったが、温泉法等に基づく事前の許可等がなされていなかった点は法令への理解が足りなかったといわざるを得ない。
---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	豊田森林組合
施設名称	旭農林会館
施設所在地	豊田市小渡町七升時13番地13
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	農林業及び水産業の振興並びに経営の合理化及び近代化を図るため

市予算課	地域振興部 旭支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	3,651	2,670	2,325	3,154

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	146	64	68	62
	諸収入等	340	327	323	327
	小計	486	391	391	389
市支出	委託料	2,360	2,478	2,417	2,366
	その他	8	6	6	6
	小計	2,368	2,484	2,423	2,372
(経常) 収支差額		△1,882	△2,093	△2,032	△1,983
対前年比			△211	61	49

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	B	B	B
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	B	B
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	B	B
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	B	B	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	B	B	B

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 △（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	△

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営については特段の支障もなく適正に実施されている。 設置目的に沿った団体の利用が減少し、年間利用者数は減少傾向にある。 今後は、利用者数の増加等施設の有効活用を図るため、貸館としての機能を充実させるなど更なる工夫を期待する。
---------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	御内自治区
施設名称	豊田市御内製作工房施設
施設所在地	豊田市御内町滝沢1-2
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	御内地域の活動拠点、工芸等の活動の場、森林に関する学習の場を提供することにより、林業の振興を図り、地域の福祉の向上及び活性に寄与することを目的とする。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	1,078	1,004	636	721

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	720	720	0	540
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	720	720	0	540
市支出	委託料	530	530	530	530
	その他	31	22	22	22
	小計	561	552	552	552
(経常) 収支差額		159	168	▲552	▲12
		9	▲720	▲720	708

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	B	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	B	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	△	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿って、概ね的確に管理運営が行われた。 ・利用者目線での施設の維持管理がされており、各団体の定期的な施設利用につながっている。 ・平成27年度末に工房使用者が全退去となったが、29年7月より新たな工房使用者が入居し、工芸等の体験の場の提供という施設設置目的を達成できた。さらに彫刻の展示ワークショップの開催等、新たな取組を展開することで、施設の魅了向上に努めている。また、地域企業、団体等と連携したイベントの実施など、積極的な取組がみられた。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	いなぶ観光協会
施設名称	豊田市稲武どんぐり工房
施設所在地	豊田市武節町針原15番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	地域に根差した体験事業や食文化等を提供することにより、都市住民との交流を促進し、農林水産業の振興及び食育の推進並びに地域の活性化を図る。

市予算課	地域振興部 稲武支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	11,655	11,552	12,770	12,336

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	130	116	116	59
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	130	116	116	59
市支出	委託料	6,754	6,842	6,931	9,000
	その他	22	23	23	43
	小計	6,776	6,865	6,954	9,043
(経常) 収支差額		▲6,646	▲6,749	▲6,838	▲8,984
対前年比			▲103	▲89	▲2,146

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	B	B	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	B	B	B	B
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・着地型観光の担い手として、地域住民や団体と調整を取って顧客のニーズに沿ったプログラムを作成し、積極的に実施した。これらは時代のニーズを的確に捉え、稲武地域の良さを最大限に活かす取組であり、施設の趣旨にも基づくもので非常に評価できる。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	高岡農村環境改善センター管理協会
施設名称	豊田市高岡農村環境改善センター
施設所在地	豊田市高岡町長根 17 番地
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
施設設置目的	特定の利用者層だけでなく、地域の幅広い住民が施設を利用することで、農業の振興、農村生活の改善及び地域全体の生活向上を図る。

市予算課	産業部農地整備課
評価対象期間	平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者総数	79,836	86,189	89,934	96,704

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
市収入	使用料	3,289	3,526	3,697	4,037
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	3,289	3,526	3,697	4,037
市支出	委託料	17,977	18,129	18,156	18,355
	その他	12	12	12	12
	小計	17,989	18,141	18,168	18,367
(経常) 収支差額		▲ 14,700	▲ 14,615	▲ 14,471	▲ 14,330
対前年比			85	144	141

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	S	S	S	S	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	S	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	S	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われている。 コスト・環境意識に優れ、適切な節約対策が実施されている。 利用者の意見からサービス改善に反映させる取組を積極的に実施している。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	豊田森林組合
施設名称	豊田市森林会館
施設所在地	豊田市東広瀬町高根下24番地1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	森林の総合的な利用促進及び林産物の生産性の向上を図り、活力ある地域林業を育成する。

市予算課	産業部森林課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	1,000	1,054	983	951

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	117	108	108	112
	諸収入等	290	290	290	314
	小計	407	398	398	426
市支出	委託料	1,861	1,877	1,894	1,867
	その他	19	20	20	21
	小計	1,880	1,897	1,914	1,888
(経常) 収支差額		▲1,473	▲1,499	▲1,516	▲1,462
対前年比			▲26	▲17	54

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	各年度を通じて事業計画に沿って的確に管理運営が行われており、指定管理者として適格であると評価する。若干利用者数の減少が見られるので、維持する方向で取り組むように希望する。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市下山憩の家、豊田市下山基幹集落センター
施設所在地	豊田市大沼町船橋 36 番地 2、豊田市大沼町鳥下 34 番地 1
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
施設設置目的	(豊田市下山憩の家) 市民が集い、語り、創造し、及び楽しみながら人間としてのきずなを育てる場を提供するため。 (豊田市下山基幹集落センター) 地域産業の振興及び住民福祉の向上を図るため

市予算課	地域振興部下山支所
評価対象期間	平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者総数	19,267	21,147	16,229	15,759

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
市収入	使用料	727	697	675	595
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	727	697	675	595
市支出	委託料	9,667	10,567	9,493	9,607
	その他	13	6	19	6
	小計	9,680	10,567	9,512	9,613
(経常) 収支差額		▲8,953	▲9,870	▲8,837	▲9,018
対前年比			▲917	1,033	▲181

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
- (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	○	○	○	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターは、高齢者の生きがい創出と地域社会の活性化に貢献する組織であるため、地域貢献の意識が高く、利用者目線でサービスを提供している。 ・安全安心な施設供用の意識が高く、自主的に救命救急講習や接遇研修を開催しスタッフに受講させている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社豊田ほっとかん
施設名称	豊田市西部コミュニティセンター
施設所在地	豊田市本新町7丁目50番地3
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	根拠：豊田市コミュニティセンター条例 第2条 市民の連帯意識の高揚、健康の増進、ふれあいの場として設置

市予算課	地域振興部 地域支援課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	101,177	97,392	94,223	79,248

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	5,851	6,268	5,258	5,784
	諸収入等	18	15	26	31
	小計	5,869	6,283	5,284	5,815
市支出	委託料	41,724	41,133	40,783	40,337
	その他	106	110	115	121
	小計	41,830	41,243	40,898	40,458
(経常) 収支差額		▲35,961	▲34,960	▲35,614	▲34,643
			1,001	▲654	971

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	S	S	S	S
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	S	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	S	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
—（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	西部コミュニティセンターは、温浴施設やデイサービスセンター等との複合施設であり、いずれも当該団体が管理者となっている。管理者を同一にすることで、効率的な施設管理、安定的なサービス提供を行っている。本年は、地域住民を対象とした総合事業を実施し、利用者の満足度向上や、安定的な利用料の徴収にも寄与している。また、自主的にコミセン3館の指定管理者打合せを行い、統一的なサービス提供に努めており、総括して指定管理者として適格である。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 日本野鳥の会
施設名称	豊田市自然観察の森
施設所在地	豊田市東山町4-1206-1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	自然を保全するとともに、身近な自然環境の中で自然観察等を通じて、自然保護学習を推進し、自然保護思想の普及及び高揚を図るため

市予算課	環境部環境政策課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	42,009	43,331	45,403	45,575

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	439	55	496	111
	小計	439	55	496	111
市支出	委託料	78,898	78,357	78,149	77,841
	その他	26,599	27,562	27,021	0
	小計	105,497	105,919	105,170	77,841
(経常) 収支差額		▲105,058	▲105,864	▲104,674	▲77,730
対前年比			▲806	1,190	▲26,944

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	B	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	B	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	B	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	B	B	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	B	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	B	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に施設・設備点検を行い、計画的に修繕を行うなど適切な施設管理を行った。 矢並湿地自由観察の日の回数を増やし、対応するボランティアの育成を行うほか、小学校教員と連携し新たな学習プログラムの開発に取り組むなどラムサール条約湿地の利用促進に工夫がみられた。 さらなる新規来場者獲得に向けた企画の提案・実施、生物多様性保全の啓発に工夫を期待する。 今後、より効率的な業務運営により、指定管理料の削減に努めることを期待する。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	愛知県住宅供給公社
施設名称	豊田市新婚者住宅、豊田市特定公共賃貸住宅、豊田市地域定住化促進住宅、豊田市小原活性化促進住宅、豊田市農山村定住応援住宅
施設所在地	豊田市小坂町ほか
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	【特公賃】中堅所得者層の居住の用に供する優良な賃貸住宅の供給の拡大を図り、市民生活の安定及び福祉の増進に寄与すること。【新婚者】新婚者に対し一時的に居住する施設を提供すること。【定住化】藤岡地区、足助地区及び稲武地区における定住を促進し、当該地区の発展を図ることを目的として、定住化住宅の入居を希望する者に低廉な家賃で住宅を供給すること。【活性化】小原地区における若者の定住を促進し、当該地区の発展及び活性化を図ることを目的として、活性化住宅の入居を希望する者に低廉な家賃で住宅を供給すること。【定住応援】定住のきっかけを創出し、農山村の発展及び活性化を図ることを目的として、農山村に居住を希望する者に対し、低廉な使用料で一時的に居住することのできる住宅を供給すること。

市予算課	都市整備部定住促進課
評価対象期間	平成28年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況				
区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数			240	240

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料			532,504	525,738
	諸収入等			983	959
	小計			533,487	526,697
市支出	委託料			151,362	140,814
	その他			12,811	13,567
	小計			164,173	154,381
(経常) 収支差額				369,314	372,316
対前年比					3,002

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。			S	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。			A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）			A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）			A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。			A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。			A	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。			A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。			A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。			A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。			—	—
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。			A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。			A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。			A	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。			—	—
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。			S	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。			—	—
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。			—	—
障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。			A	A	
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。			A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
			○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	基本的な管理運営について、とりわけ定住促進課との連絡調整は適切に行われてきた。一方で、自主事業と言えないまでも指定管理者から業務上の提案はなく、施設の実情に応じた具体的な取組は見られない。 総じて指定管理基準に従った管理運営は適切であり、常に安定して事務を遂行するなど、期待する水準以上にある。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市逢妻交流館ほか27館
施設所在地	豊田市田町3-20ほか
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	社会教育法第20条の目的を達成すること。 社会教育法第20条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

市予算課	生涯活躍部市民活躍支援課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	2,890,433	2,726,681	2,887,773	2,823,745

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	36,430	36,747	38,679	36,779
	諸収入等	2,779	2,794	2,834	2,690
	小計	39,209	39,541	41,513	39,469
市支出	委託料	426,489	423,920	455,639	443,871
	その他	495,362	501,414	533,671	534,354
	小計	921,851	925,334	989,310	978,225
(経常) 収支差額		▲882,642	▲885,793	▲947,797	▲938,756
対前年比			▲3,151	▲62,004	9,041

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	S	S	S	S
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	B	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	S	S	S
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	A	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	S	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	B	B	B	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	B	B	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	S	S	S
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	S	S	S	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	S	S	S
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	S	S	S

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
—（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	指定管理全体を通して、市民が安心して利用できる施設づくりを心がけており、公平で適切な市民サービスを提供している。特に、事業面については、新たな利用者の開拓に向け、工夫した事業を実施しており評価できる。30年度からの新たな交流館の運営を円滑に進めるためにも、苦情や利用可否の判断事例、市民活動の支援の好事例を28館全体で共有するなど、多様な面で財団のスケールメリットが生かされることを期待する。
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田産業文化センター 豊田市青少年センター
施設所在地	豊田市小坂本町1丁目25
指定期間	平成27年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	<p>【商業観光課】・【市民活躍支援課】</p> <p>地域産業の発展及び地域文化の創造に寄与するとともに、市民及びみよし市民の連帯と交流を促進し、生活文化の向上を図るため</p> <p>【次世代育成課】</p> <p>青少年の健全な育成に資するため、青少年の社会参画及び自立支援、青少年育成団体の活動支援に関する事業等を行う施設として設置する。</p>

市予算課	産業部商業観光課、生涯活躍部市民活躍支援課、子ども部次世代育成課
評価対象期間	平成27年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数		592,376	605,850	578,028

H27 (商観+生涯学習 = 495,792 次世代 = 96,584)
 H28 (商観+市民活躍支援 = 490,112 次世代 = 115,738)
 H29 (商観+市民活躍支援 = 466,943 次世代 = 111,085)

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分	平成26年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度
市収入	使用料	48,891	49,596	50,331
	諸収入等	3,509	3,395	3,436
	小計	52,400	52,991	53,767
市支出	委託料	149,064	136,698	144,057
	その他	63,093	62,301	63,124
	小計	212,157	198,999	207,181
(経常) 収支差額		▲146,008	▲159,757	▲146,008
対前年比			13,749	▲7,406

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。		A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。		A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)		A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)		A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。		A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。		A	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。		S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。		A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。		A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。		A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。		A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。		A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。		A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。		A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。		A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。		A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。		A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。		A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。		A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	○	○	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	指定管理者として適格であり、期待すべき水準を上回る評価であった。館全体の管理が細かいところまで行き届いており、利用者に対する配慮も見受けられた。毎日の開館前と閉館後の施設内の点検が綿密に実施されており、雨漏り等も早期発見し、直ちに吸水作業を実施することができており、利用者の安全確保等、迅速な事故防止策がとられている。また、所管課との連絡も適宜とられており、施設管理に関する迅速な報告体制が整っている。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社三州足助公社
施設名称	城跡公園足助城
施設所在地	豊田市足助町須沢39番地2
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	歴史、文化を後世に伝承する教育施設を市民、観光旅行者等に提供することを目的とする。

市予算課	地域振興部足助支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	7,254	8,289	7,707	8,019

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	0	10	9	10
	小計	0	10	9	10
市支出	委託料	6,802	6,971	8,348	7,977
	その他	251	196	196	195
	小計	7,053	7,167	8,544	8,172
(経常) 収支差額		▲7,053	▲7,157	▲8,535	▲8,162
対前年比			▲104	▲1,378	373

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	S	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	A	A	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	A	S	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	△

◎（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	事業計画に沿って、概ね良好な管理運営が行われた。 担当者の異動によって、自主事業等の取組に差が生じており、組織体制に影響されやすい。 施設の利用満足度を高めるための自主事業が不足しているため、RWC2019を契機とした今後の取組に期待する。
---------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	喜楽亭
施設所在地	豊田市小坂本町1-25
指定期間	平成27年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	郷土の歴史的、民俗的又は文化財的所産である建造物、美術工芸品、資料その他の文化財等の保存、公開展示、市民の利用等を適切に行うことにより、市民の教養、学術及び文化発展に寄与することを目的とする。

市予算課	教育行政部文化財課
評価対象期間	平成27年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数		9,862	5,444	7,995

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料		664	479	525
	諸収入等		203	153	199
	小計		867	632	724
市支出	委託料		1,508	1,275	1,640
	その他		49	99	21
	小計		1,457	1,374	1,661
(経常) 収支差額			▲610	▲742	▲937
対前年比				▲132	▲195

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。		A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。		A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）		A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）		A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。		A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。		A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。		A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。		A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。		A	B	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。		A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。		A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。		A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。		S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。		B	B	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。		A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。		A	-	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。		A	A	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。		-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。		A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	利用者増を考えた事業を実施している。特に、文化財施設という特性を活かした茶会を行っている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市総合野外センター
施設所在地	豊田市朝日町13番地1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	キャンプ、ハイキングその他の野外活動事業等を行い、青少年の健全な育成に資することを目的とする。

市予算課	子ども部 次世代育成課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	87,676	75,091	77,104	74,816

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	863	558	706	675
	諸収入等	148	145	131	130
	小計	1,011	703	837	805
市支出	委託料	65,022	64,507	65,898	64,324
	その他	101,557	114,343	129,504	106,660
	小計	166,579	178,850	195,402	170,984
(経常) 収支差額		▲165,568	▲178,147	▲194,565	▲170,179
対前年比			▲12,579	▲16,418	24,418

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	B	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	S	S	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	B	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	S	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	B	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	B	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	S	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —(非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> アンケートによると利用者の満足度が高く、ほとんどの利用者がまた利用したいと回答している。また利用者懇談会等で様々な団体関係者から聞き取りを行うことによって、利用者の声を反映できるよう努めている。 施設内を巡回し、危険や不具合があれば迅速に対応している。 利用者数が減少しており、具体的な対応策の実施が課題である。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市民文化会館及び豊田市民ギャラリー
施設所在地	豊田市小坂町12-100、豊田市西町5-5
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民による自主的な文化活動の支援を行うとともに、優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供し、市民文化の向上と福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部文化振興課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	342,989	364,995	326,161	350,791

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	43,760	50,267	50,329	53,492
	諸収入等	2,678	2,967	3,066	4,134
	小計	46,438	53,234	53,395	57,626
市支出	委託料	157,864	151,196	164,228	147,929
	その他	93,580	92,891	103,722	101,595
	小計	251,444	244,087	267,950	249,524
(経常) 収支差額		▲205,006	▲190,853	▲214,555	▲191,898
対前年比			14,153	▲23,702	22,657

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	B	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	S	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	A	A	B
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	S	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	S	B	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	B	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	B	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	S	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	S

S(優良)：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好)：的確に実施されている。
 B(要改善)：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良)：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当)：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

◎(優良)：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好)：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善)：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格)：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	市内の文化団体と良好な関係を構築・継続し、様々な事業の実施・施設利用の促進を図り、市民文化の向上に寄与している。
---------------------	----------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市コンサートホール・能楽堂
施設所在地	豊田市西町…
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	*音楽、歌劇、能楽、邦楽その他伝統的芸術文化の保存及び市民文化の振興に寄与するため (豊田市コンサートホール・能楽堂条例第2条)

市予算課	生涯活躍部文化振興課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	91,368	93,278	93,692	84,189

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	33,801	27,421	33,612	28,293
	諸収入等	2	7	8	4
	小計	33,803	27,428	33,620	28,297
市支出	委託料	84,747	77,173	76,714	76,481
	その他	100,537	101,429	110,101	110,316
	小計	185,284	178,602	186,815	186,797
(経常) 収支差額		▲151,481	▲151,174	▲153,195	▲158,500
対前年比			307	▲2,021	▲5,305

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	* コンビニでのチケット発券開始や、公演残席の一部を「ファミ割」席として市民向けに安価に提供する方法を確立するなど、施設の利用促進に向けて改善がみられた。 * 参合館ビルの帰宅困難者受入協定に則り、帰宅困難者の発生時の受入拠点となることで、利用者等の安全確保に向けて対策が行われた。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市歌舞伎伝承館
施設所在地	豊田市永太郎町落 681 番地 1
指定期間	平成29年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	郷土の歴史的、民俗的又は文化財的所産である建造物、美術工芸品、資料その他の文化財等の保存、公開展示、市民の利用等を適切に行うことにより、市民の教養、学術及び文化発展に寄与することを目的とする。

市予算課	教育行政部文化財課
評価対象期間	平成29年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数				16,118

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料				0
	諸収入等				0
	小計				0
市支出	委託料				2,998
	その他				258
	小計				3,256
(経常) 収支差額					▲3,256
対前年比					▲3,256

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。				S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。				A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）				A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）				A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。				A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。				A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。				A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。				A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。				A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。				A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。				A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。				A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。				S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。				A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。				A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。				A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。				A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。				-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。				A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
				○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	指定管理1年目だが、地元や保存会との調整を図り、施設の設置目的に沿った事業を展開している。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市百年草（老人デイサービスセンターに限る。）
施設所在地	豊田市足助町東貝戸10番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民に健康増進及び余暇活用を提供し、並びに高齢者の福祉の増進及び生きがいづくりに資するとともに、地域の活性化に寄与するため。

市予算課	地域振興部足助支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	4,338	5,130	4,970	4,701

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	231	231	230	230
	小計	231	231	230	230
市支出	委託料	8,750	4,543	15,022	12,629
	その他	0	0	0	0
	小計	8,750	4,543	15,022	12,629
（経常）収支差額		▲8,519	▲4,312	▲14,792	▲12,399
対前年比			4,207	▲10,480	2,393

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	S	S
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	S	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	—	—	—	—
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	—	—	—	—
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	事業計画（介護保険法に規定する通所介護等）に沿って、良好な管理運営が行われた。常に利用者目線で施設の管理運営がされており、サービスの質の向上が図られている。
---------------------	--------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人 豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市農林漁家高齢者センター
施設所在地	豊田市夏焼町ナカノ139番地2
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	高齢者の生きがいづくり及び住民福祉の向上に寄与することを目的とする

市予算課	地域振興部 稲武支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	1,534	2,282	2,541	1,975

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	309	562	465	537
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	309	562	465	537
市支出	委託料	3,763	3,963	3,998	3,898
	その他	17	15	15	15
	小計	3,780	3,978	4,013	3,913
(経常) 収支差額		▲3,471	▲3,416	▲3,548	▲3,376
対前年比			55	▲132	172

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	S
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	S
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	-	-	-	-
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	B	B	B
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	-	-	-	-	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 -（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 市民が利用しやすいように施設的环境整備を図り、適正な職員の配置及び管理がなされている。 安定的な人的基盤を有し、救命応急手当講習や定期的なスタッフ会議の実施により、スタッフの資質向上に努めている。 利用者のアンケート結果から、改善できる点は直ちに改善し、利用者の満足度が高まるようなサービスの提供を目指している。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益社団法人 豊田市シルバー人材センター
施設名称	豊田市福祉就業センター ふれあいの家/山室花はうす
施設所在地	豊田市喜多町6丁目6番地1/豊田市室町6丁目151番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	豊田市福祉就業センター条例 第2条 高齢者及び心身障害者に就業機会を提供し、社会参加を促進するため、豊田市福祉就業センターを設置する。

市予算課	生涯活躍部市民活躍支援課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	36,902	33,971	30,085	29,620

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
市支出	委託料	8,875	8,830	8,795	8,552
	その他	1,279	1,292	1,302	1,301
	小計	10,154	10,122	10,097	9,852
(経常) 収支差額		▲10,154	▲10,122	▲10,097	▲9,852
対前年比			32	25	245

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	S	S	S	S
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	S	S	S	S
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	B	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	B	B	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	B	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	B	B	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	B	B	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	施設の設置目的と、団体の設立理念が合致しており、シルバー事業の推進と一体的に施設の管理が行われている。また日常管理は豊田市シルバー人材センター会員が行うため、比較的安価に管理することができる。指定管理期間全体を総括して、指定管理者として適格である。
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市小原福祉センターふくしの里
施設所在地	豊田市沢田町梅ノ木574番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の福祉増進及び福祉意識の高揚を図るため

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	9,078	9,551	8,989	9,844

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	5	5	5	14
	小計	5	5	5	14
市支出	委託料	33,155	29,620	28,594	44,191
	その他	45	12	12	31
	小計	33,200	29,632	28,606	44,222
(経常) 収支差額		▲33,195	▲29,627	▲28,601	▲44,208
対前年比			3,568	1,026	▲15,607

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	S	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	S	S	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）

- ・日頃から近隣の福祉施設及び子ども園と良好な関係づくりに努め、ふれあいまつりを共催で実施し施設へ関心や満足度を高める取組を実施している。
- ・幅広い年齢層が利用できるよう、親子参加型や多世代交流の事業を実施している。
- ・施設管理において異常が発見された時の対応も迅速かつ適切であり、管理運営に関するコスト意識が高いことがうかがえる。

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市下山保健福祉センターまどいの丘
施設所在地	豊田市神殿町中切7-2
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の健康の保持増進及び福祉の増進を図るため

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	20,700	23,417	22,008	15,480

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
市収入	使用料	79	59	52	46
	諸収入等	172	160	153	163
	小計	251	219	205	209
市支出	委託料	19,976	25,928	26,084	36,320
	その他	80	40	41	53
	小計	20,056	25,968	26,125	36,373
(経常) 収支差額	▲19,805	▲25,749	▲25,920	▲36,164	
対前年比		▲5,944	▲171	▲10,244	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	S	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・トヨタ自動車 EX 会との連携により、施設のペンキ塗やガラス飛散防止フィルムの貼付等施設の維持管理に努めている。 ・幅広い世代に対して施設を開放し多世代交流に努め、地域での施設認知度も高い。 ・さまざまな団体が会合等で施設を利用している。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市藤岡福祉センターふじのさと
施設所在地	豊田市藤岡飯野町坂口1207-2
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の福祉増進及び福祉意識の高揚を図るため。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	9,659	9,593	9,343	10,810

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	0	0	0	6
	小計	0	0	0	6
市支出	委託料	13,583	15,717	20,105	24,044
	その他	16	17	18	28
	小計	13,599	15,734	20,123	24,072
(経常) 収支差額		▲13,599	▲15,734	▲20,123	▲24,066
対前年比			▲2,135	▲4,389	▲3,943

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	S	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	S	S	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・実習生や職場体験を受け入れ、地域や若者と高齢者が交流する機会を設けた。 ・障がい施設と清掃業務委託を締結。障がい者施設への貢献のみならず、利用者に「自分も頑張ろう」という意欲が生まれるなどのプラス効果を生み出している。 ・地域要望に応え、駐車場照明灯修繕・夜間点灯することにより、地域の夜間防犯の一助となっている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市稲武福祉センター
施設所在地	豊田市桑原町中村5
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	高齢者、心身障がい者等の福祉の向上及び健康の増進を図る。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	14,632	13,628	16,704	18,465

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0			0
	諸収入等	2	2	2	13
	小計	2	2	2	13
市支出	委託料	26,116	25,207	31,815	36,535
	その他	130	162	142	131
	小計	26,246	25,369	31,957	36,666
(経常) 収支差額		▲26,244	▲25,367	▲31,955	▲36,653
対前年比			877	▲6,568	▲4,698

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	A	A	S	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	S	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の増加に向けた取組を積極的に実施している。単位老人クラブや中学校、こども園等多様な団体・施設と連携をとり、だれもが利用できる施設としてのPRに努めている。 ・施設の維持管理において市及び業者との綿密な連絡をとり、適切な点検・修繕を実施することによって安全な施設の維持に努めている。
---------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市介護予防拠点施設 足助まめだ館
施設所在地	豊田市足助町東貝戸10
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	高齢者の介護予防、レクリエーション活動等のための場を提供し、もって高齢者の心身の健康の増進を図る。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	2,018	2,161	2,549	3,564

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	51	51	49	49
	小計	51	51	49	49
市支出	委託料	20,000	24,485	30,539	34,011
	その他	69	50	27	20
	小計	20,069	24,535	30,566	34,031
(経常) 収支差額		▲20,018	▲24,484	▲30,517	▲33,982
対前年比			▲4,466	▲6,033	▲3,465

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	S	S	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	S	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者の集いの場として「サロン」を開設し、外出機会の創出に努めている。 ・消防計画や地震防災対応計画等を整備し十分な危機管理体制をとっている。 ・隣接する百年草との関係も良好である。百年草のイベントを活用し施設のPRを実施し、利用者増の成果を挙げている。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市旭老人福祉センターぬくもりの里
施設所在地	豊田市池島町屋ケ平2番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	高齢者の健康増進、生きがいや教養向上及びレクリエーションの場を提供する。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	11,815	12,480	13,010	12,193

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
市支出	委託料	11,667	7,664	12,382	20,699
	その他	675	726	697	694
	小計	12,342	8,390	13,079	21,363
(経常) 収支差額		▲12,342	▲8,390	▲13,079	▲21,363
対前年比			3,952	▲4,689	▲8,284

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	S	S	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

◎(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根差した事業に取り組んでおり、利用者及び地域の関心や信頼は厚い。 ・芸術を活用した事業を通し高齢者の生きがいづくりに努めている。 ・イベントの実施により利用者と地域の交流を深めるとともに、地域に開かれた施設として価値を高めている。 ・職員による日常点検を徹底しており、適切な維持管理に取り組んでいる。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市福祉事業団
施設名称	豊田市こども発達センター
施設所在地	豊田市西山町2丁目19番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	障害のある児童又はその疑いのある児童の福祉の増進を図るため、医療法に規定する診療所及び児童福祉法に規定する児童発達支援センターを設置し、早期療育を図る。

市予算課	福祉部 障がい福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	48,177	40,129	41,167	39,099
外来相談部門	6,111	4,291	3,933	3,902
診療部門（延べ人数）	41,933	35,710	37,103	35,068
通園部門（契約者数）	133	128	131	129

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
市収入	使用料	339,440	327,313	324,878	306,385
	諸収入等	904	2,717	2,833	2,453
	小計	340,344	330,030	327,711	308,838
市支出	委託料	154,410	148,682	156,979	150,321
	その他	555,292	578,003	593,622	608,928
	小計	709,702	726,685	750,601	759,249
（経常）収支差額	▲ 369,358	▲ 396,655	▲ 422,890	▲ 450,411	
対前年比		▲ 27,297	▲ 26,235	▲ 27,521	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	B	B	B
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・障がい児のみならず家族支援や地域での暮らしを支援することも視野にしている点や災害等の非常時にどのように障がい児を支援していくかといった問題意識、全国的にも先進的な早期療育システムを中心になって運用するなど、専門性を発揮できる運営面においては、大きく評価できるものである。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市福祉事業団
施設名称	豊田市障がい者総合支援センター
施設所在地	(けやきワークス) 豊田市栄町1丁目7番地1 (第二ひまわり・暖) 豊田市平芝町5丁目13番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	生活介護事業を行う第二ひまわり、重症心身障がい者の日中支援を行う暖、就労移行支援と福祉的就労を提供するけやきワークスを設置し、障がい者の自立及び社会参加を支援し、豊かな地域生活の実現を図る。

市予算課	福祉部障がい福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	158	157	164	163
けやきワークス	51	51	59	59
第二ひまわり	70	71	70	70
暖	37	35	35	34

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
市収入	使用料	229,802	271,840	251,523	233,232
	諸収入等	412	494	599	446
	小計	230,214	272,334	252,122	233,678
市支出	委託料	63,344	61,972	62,815	62,836
	その他	293,560	309,840	330,301	397,255
	小計	356,904	371,812	393,116	460,091
(経常) 収支差額	▲ 126,690	▲ 99,478	▲ 140,994	▲ 151,753	
対前年比		27,212	▲ 41,516	▲ 85,420	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。(人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組)	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。(雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等)	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値(効果)を高めるような取組は行われているか。	S	A	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	S	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内(館内掲示・資料配布など)が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他(施設の実情に応じた取組等)	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	S	S
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト(指定管理料のほか、市業務の合理化を含む)の削減が図られたか。	B	A	A	A

S(優良) : 的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A(良好) : 的確に実施されている。
 B(要改善) : 改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C(不良) : 指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 - (非該当) : 該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○(優良) : 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○(良好) : 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △(要改善) : 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×(不適格) : 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価(総括評価)	施設全体の評価としては、専門性を活用し、適切に対応していると言える。特に、第二ひまわりにおいては、一般的に対応が困難とされる「強度行動障がい」についての専門性、暖においては、福祉分野における知識のみならず医療分野における知識も必要とされる「重症心身障がい」についての専門性を有し、施設運営にのみならず、市内の事業所の指導役も担っており、その取組は非常に評価できる。
---------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者 総括評価

適格

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 こじま福祉会
施設名称	豊田市さくらワークス
施設所在地	豊田市大成町2丁目1番地
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	就労移行支援と就労継続支援（福祉的就労）を提供するさくらワークスを設置し、障がい者の自立及び社会参加を支援し、豊かな地域生活の実現を図る。

市予算課	福祉部 障がい福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	366	360	348	346

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
市収入	使用料	20,484	20,242	22,507	30,382
	諸収入等	56	53	0	0
	小計	20,540	20,295	22,507	30,382
市支出	委託料	54,472	57,254	63,006	59,968
	その他	65	68	71	74
	小計	54,537	57,322	63,077	60,042
（経常）収支差額	▲33,997	▲37,028	▲40,570	▲29,659	
対前年比		▲3,031	▲3,542	10,911	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	B	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	B	B	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	B	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	B	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 母体が同じである小島プレスのノウハウを活用し、ものづくり技術や視点を取り入れ、質の高い施設運営は評価できるものである。 一般就労への取組については、H29年度から日々の活動にSSTを導入し、利用者のソーシャルスキルを上げるように努力し実際に成果を挙げていることも評価できるものである。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市障がい者総合福祉会館
施設所在地	豊田市西山町5丁目2番地6
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	障がい者団体等が活用できる諸室や体育施設を設置することで、障がい者の福祉の総合的推進を図る。

市予算課	福祉部障がい福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	69,064	68,092	63,858	68,794
会館	37,833	36,812	32,647	33,465
サンピ	31,231	31,280	31,211	35,329

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	335	443	505	653
	諸収入等	3,217	3,023	2,986	3,476
	小計	3,552	3,466	3,491	4,129
市支出	委託料	41,337	42,594	42,431	43,616
	その他	32	33	35	83
	小計	41,369	42,627	42,466	43,699
(経常) 収支差額		▲37,817	▲39,161	▲38,975	▲39,570
対前年比			▲1,344	186	▲595

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・管理運営において、障がい者が利用しやすいような施設の整備や修繕等迅速な対応がみられる。 ・貸館に留まらず、デイサービスなど障がい者の日中活動場所の確保に貢献している点も評価できる。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市福祉事業団
施設名称	豊田市知的障がい者グループホーム喜多ハウス
施設所在地	豊田市喜多町5丁目2番地4
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	障がい者総合支援法に規定する共同生活援助事業を実施することで、知的障害があるため長期にわたり日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける者に、日常生活上の援助を行い自立生活の助長を図る。

市予算課	福祉部障がい福祉課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	5	6	5	6

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	1,210	1,276	1,484	1,342
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	1,210	1,276	1,484	1,342
市支出	委託料	695	545	725	584
	その他	6,939	6,806	6,720	7,409
	小計	7,634	7,351	7,445	7,993
(経常) 収支差額		▲ 6,424	▲ 6,075	▲ 5,961	▲ 6,650
対前年比			349	114	▲ 689

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	B	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	B	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	△	△	△	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 全体を通して、利用者同士のトラブルや、不安の強い利用者からの度重なる電話対応など、職員や世話人の負担も大きい中、適切な管理運営に努めているという評価ができる。 定員に空きがある状態を解消し、施設の有効活用を図ることに期待する。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市福祉センター
施設所在地	豊田市錦町1-1-1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	社会福祉の充実を図るため。

市予算課	福祉部総務監査課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	192,275	197,191	190,990	189,908

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	16,157	15,660	16,615	14,896
	諸収入等	1,539	1,492	1,318	1,305
	小計	17,696	17,152	17,933	16,201
市支出	委託料	73,529	72,611	74,546	76,076
	その他	66,972	65,500	74,203	70,912
	小計	140,501	138,111	143,930	146,988
(経常) 収支差額		▲122,805	▲120,959	▲125,997	▲130,787
対前年比			1,846	▲5,038	▲4,790

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	S	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	S	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 障がい、高齢、困窮等の多様な福祉課題、生活課題に対して相談を受け、関係機関と連携して解決に当たった。 指定管理者が持つ福祉、ボランティアのノウハウを活かし、情報コーナー、交流コーナーを活用して、福祉団体、ボランティア団体の活動支援を行った。 日頃から施設の巡回点検を行い、危険箇所の修繕を行う等安全な施設運営を行った。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会
施設名称	豊田市藤岡保健センター
施設所在地	豊田市藤岡飯野町坂口1207-2
指定期間	平成27年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	市民の健康の保持及び増進を図るために保健指導に関する事業、健康増進に関する事業、各種検診及び予防処置に関する事業を行い、その他保健センターの目的を達成するための施設。 豊田市保健センター条例 第2条 第3条

市予算課	保健部総務課
評価対象期間	平成27年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数		3,897	3,798	3,741

管理運営経費の状況 (当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況)

(単位：千円・端数四捨五入)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料		0	0	0
	諸収入等		0	0	0
	小計		0	0	0
市支出	委託料		2,516	2,625	2,755
	その他		4	4	4
	小計		2,520	2,629	2,759
(経常) 収支差額			▲2,520	▲2,629	▲2,759
対前年比				▲109	▲130

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。		A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。		A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）		A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）		A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。		A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。		A	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。		S	A	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。		A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。		A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。		A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。		A	A	A
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	環境に配慮した管理運営が行われているか。		A	A	A
	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。		A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。		A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。		A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。		A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。		A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。		A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。		A	A	A	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
—（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	台風等発生時や雨漏り発生時には速やかに市と連絡調整及び業者と調整し、利用者の安全確保のための早急な対応ができていた。また、修繕は被害が拡大する前に実施しており、コスト意識も高い。当該法人は指定管理者として適格であると思慮する。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	公益財団法人 豊田市文化振興財団
施設名称	豊田市足助グラウンド、豊田市足助テニスコート、足助トレーニングセンター、足助農山村広場、豊田市足助弓道場（学校づくり推進課へ所属換え H29.3.31）
施設所在地	豊田市足助町真弓5番地1ほか
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市足助グラウンド、足助テニスコート スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため。 ・足助農山村広場 市民の健康の増進及び地域の交流の推進を図るため。 ・足助トレーニングセンター スポーツ活動を通じた農業者等の体力増進による健康維持管理及び農業者と地域住民との連帯感の醸成を図るため。

市予算課	地域振興部足助支所
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	33,097	31,861	31,330	25,127

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
市収入	使用料	1,755	2,125	1,713	1,793
	諸収入等	188	565	526	543
	小計	1,873	2,690	2,239	2,336
市支出	委託料	10,863	11,111	11,364	12,006
	その他	87	917	1,108	806
	小計	10,950	12,028	12,472	12,812
（経常）収支差額	▲9,077	▲9,338	▲10,233	▲10,476	
対前年比		▲261	▲895	▲243	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	S	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	—	—	—
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	○	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・指事業計画に沿って、概ね的確に管理運営が行われた。 ・市と密接な連絡調整ができており、また、簡易な設備・備品の修繕は、自主修繕を行うなどして経費節減に努めている。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	東レエンタープライズ株式会社
施設名称	豊田市民山の家「リゾート安曇野」
施設所在地	長野県安曇野市穂高有明7682番地4
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置目的	条例：（豊かな自然環境の中で）豊田市民の心身の健全な育成と余暇の活用を図るため

市予算課	産業部ものづくり産業振興課
評価対象期間	平成26年4月～平成30年3月

施設利用者数の状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者総数	15,245	15,650	14,526	15,762

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	615	629	613	613
	小計	615	629	613	613
市支出	委託料	129,748	130,051	130,126	130,667
	その他	2,732	2,668	2,596	2,357
	小計	132,480	132,719	132,722	133,024
（経常）収支差額		▲131,865	▲132,090	▲132,109	▲132,411
対前年比			▲225	▲19	▲302

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	H26	H27	H28	H29
① 指定管理者として適切であること	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	B	B
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適正な管理運営に関する取組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	S	S	B	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	B	B	B	B
環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A	
③ その他（施設の実情に応じた取組等）	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S	A	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	—	—	—	—	

S（優良）：的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。 A（良好）：的確に実施されている。
 B（要改善）：改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。 C（不良）：指定管理者として適格性に欠けている点がある。
 —（非該当）：該当しない、又は評価することができない。

指定管理者 総括評価

年度評価の経過	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	○	○	△	○

○（優良）：指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。 ○（良好）：指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
 △（要改善）：指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。 ×（不適格）：指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・アットホームな雰囲気の中、質の高いサービスを提供している。また、お客様の声を大切に、サービス改善に向けた取り組みや対応により利用者から好評を得ている。 ・利用者拡大へ、毎年度、積極的に様々な自主事業を展開している。若者層の集客には、PR方法及び事業内容に改善の余地があるものの、施設の認知拡大へ積極的にPR活動を実施している。 ・営業日・休館日を問わず、施設内を適時巡回し、危険や不具合に迅速な対応を行っている。
指定管理者 総括評価	
適格	